

プレスリリース

2015年11月26日

BDP-105D JAPAN LIMITED, BDP-105DJP, BDP-105JP, BDP-103DJP および BDP-103JP ファームウェアアップデートのご案内

OPPO Digital Japan 株式会社(本社:東京都港区)は、BD プレーヤーBDP-105D JAPAN LIMITED／BDP-105DJP／BDP-105JP／BDP-103DJP／BDP-103JPにつき、さらなる品質向上を目的としてファームウェアのアップデートを実施いたしました。今後とも、当社製品をご愛用賜りますようお願い申し上げます。

機能追加の概要

- 本項目は、BDP-105D JAPAN LIMITED／BDP-105DJP／BDP-105JP／BDP-103DJP／BDP-103JP 共通です。
- 内容は2015年11月26日現在のものであり、変更される場合があります。

今回のファームウェアアップデートについての重要なご案内

1. 本ファームウェアを適用する場合、過去にリリースされた正式版およびベータ版のファームウェアに書き戻すことができなくなります。本ファームウェアを適用しても、将来の正式版およびベータ版のファームウェア適用に支障はありません。通常の利用において、お客様が過去のファームウェアに戻す必要は一切ございませんので、OPPO Digital 社製品をお使いの際は常に最新のファームウェアをお使い頂きますようお願い申し上げます。
2. メジャーバージョンのファームウェアアップデートを適用する場合、ファームウェアアップデート後に工場出荷時にリセットする必要があります。ファームウェアアップデート後にリセットしないでご利用になると、不安定な状態となり正常な動作になりません。諸設定についてファーム

ウェアをインストールする前にメモ等にご記入いただき、ボリューム値を含めた諸設定を行ってからメディアを再生してください。

3. 本ファームウェアは JP 仕様独自のファームウェアとなります。US 仕様/EU 仕様の BD プレーヤー製品には搭載されません。
4. 本ファームウェアは Apple iOS および Android OS 用の Media Control アプリケーション (Ver4.0 以降) に対応しています。

機能追加の内容

1. TIDAL Music Streaming サービスに対応しました。OPPO Digital 純正のアプリケーション「Media Control v4.0」以降をご利用のスマートフォンまたはタブレットでお使いいただく必要があります。

※ TIDAL Music Streaming は日本国内ではサービスが開始されておりません。このため、日本国内での TIDAL 再生機能に関するサポートはお受けいたしかねますので、ご了承ください。
2. BDP-105D JAPAN LIMITED について、TIDAL アイコンをホームメニューから削除しました。
3. ユーザーが作成したメディアファイルを再生した場合のサブタイトル表示の互換性を改善しました。
4. ユーザーが作成した規格外のメタデータが埋め込まれた WAV ファイルの再生互換性を改善しました。
5. 176.4kHz/88.2kHz の WAV ファイルをギャップレス再生した場合の動作安定性を改善しました。
6. Netflix で滲みやゴーストが発生していた問題を解決しました。
7. BDP-105 系列の機種にヘッドホンを接続していた場合で、AIFF ファイルを再生したときにホワイトノイズが発生する問題を解決しました。
8. 出力設定において、あるスピーカーが「small」に設定されている場合に、0dB 信号を全てのチャンネルで入力すると、サブウーファー出力がクリップする問題を解決しました。
9. TV システムが NTSC/PAL の自動識別モードに設定されている際に、25Hz および 50Hz のフレームレートでユーザーによって作成されたファイルが 60Hz にフレーム変換される問題を解決し

ました。

10. Dolby True HD および DTS-HD MA フォーマットのオーディオトラックを持つ MKV ファイルを再生した場合に音声が出力されない問題を解決しました。MKV ファイルにおいて、適切な Dolby TrueHD ビットストリーム出力をするためには、オーディオトラックに MLP データおよび AC3 データを含む完全な Dolby TrueHD オーディオデータを含む必要があります。もし AC3 データが削除されていた場合、MLP データをビットストリームで出力することができず、また MLP データはリニア PCM にデコードされて出力されます。リニア PCM の音声信号は Dolby TrueHD をロスなく変換します。
11. ARIB STD-B25 および ISDB のフォントに対応しました。
12. Youtube アプリケーション起動中に、ホームメニューに戻ることができない問題を解決しました。
13. Picasa アプリケーションを削除しました。
14. TIDAL アプリケーション起動中に、最初のトラックで「Now Plyaing」の表示部に HIFI インジケータが表示されない問題を解決しました。なお、本項目の解決には、OPPO Digital 純正のアプリケーション「MediaControl v4.0.1」以降が必要です。
15. RS-232 コマンド「#QPL」において、プレーヤーが“NO DISC”, “LOADING”, “OPEN”, “CLOSE” の状態で、「@QPL OK HOME」と応答する問題を解決しました。
16. 外部字幕について、より多くの言語に対応しました。
17. ディスク再生の全般的な互換性が向上しました。

過去のファームウェアで追加された全ての機能と改善点は本バージョンに搭載済みです。

以上

<会社概要>

OPPO Digital Japan 株式会社

〒107-0062 東京都港区南青山2丁目11番13号

代表番号：03-6206-4712

FAX 番号：03-6779-5481

Web サイト：<http://www.oppodigital.jp/>

オンラインショッピングサイト：<http://store.oppodigital.jp/>